## 令和3年度の事務事業の評価結果一覧(交通局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス	事務事業の概要			<b>費</b> 円)	事業の	参考資料
			分類	(簡潔に記載)	主な取組の実績	予算額	決算額 <sup>(見込)</sup>	達成度	掲載頁
1	40704010	市パス運輸安全マネジメント推進事業	その他	運輸安全マネジメントに基づき、輸送 の安全性の向上に向けた取組を実施 します。	●輸送安全委員会を開催(年4回) ●形態別目標に基づき、重点的に事故防止の 取組を実施 ●交通安全教室は14回開催予定のところ、新 型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開 催を中止したものが多く、4回の開催	39,973	34,708	4	P2
2	40704020	市パス安全教育推進事業	その他	輸送の安全を取り巻く状況の変化等 に的確に対応した教育及び研修の充 実を図ります。	●営業所研修(全運転手対象)の実施(営業所研修:6回) ●階層別研修、派遣研修の実施(階層別研修・派遣研修16回)	87	0	3	P4
3	40704030	市バスネットワーク推 進事業	その他	利用実態や走行環境の変化、市のまちづくりに対応した運行を行い、市バスネットワークの維持・充実を図ります。	●新城線は、新城駅・蟹ヶ谷方面からは、横須賀線小杉駅行きを、川崎駅西口を発着する路線については、井田病院行を充実するとともに、川67系統(横須賀線小杉駅〜川崎駅西口)、川63系統(新城駅前〜川崎駅西口)及び川64系統(蟹ヶ谷〜川崎駅西口)を廃止する路線再編を実施 ●等々力線は、下枠鼻や黄金塚など、宮内地域の市バス利用者の利便性向上に向けた溝05系統の再編を実施	8,879	7,230	3	P6
4	40704040	市パスお客様サービ ス推進事業	その他	お客様の声やお客様満足度などの変 化を踏まえた、お客様に満足いただ けるサービスを提供します。	●サービス向上研修を実施(年5回) ●添乗観察の実施(全運転手対象) ●「市バスお客様アンケート調査」を実施 ●「市バスお客様アンケート調査」の設問内容を見直し、新型コロナウイルス感染防止対策等 について意見収集 ●アンケート結果を分析し各種研修へ活用	10,465	6,613	3	P8
5	40704050	市パス移動空間快適 化事業		バリアフリー化の推進や分かりやすい 案内サービスの充実などに取り組み ます。	●ノンステップバスの更新(16両) ●パス車両の行き先表示器について、オレンジ LED表示機より視認性が向上する白色LED表 示器を車両更新に合わせ導入 ●小杉駅バス停の照明付き標識、新城駅バス 停ベンチの修繕を実施	1,729,226	1,372,613	3	P10
6	40704060	市パス事業基盤強化事業	その他	人材の確保・育成や営業所の計画的 整備など、安定的な事業基盤を構築 します。	●運転手採用選考の新聞広告や民間求人サイト、SNSを活用した積極的広報を実施し、職員を計画的に採用 ●運転手(養成枠)の採用選考及び養成を実施 ・上平間営業所建替え整備を推進	223,842	162,966	3	P12
7	40704073	市パス収益性事業	その他	貸切バス事業や広告事業などにより、収益確保を図ります。	●広告宣伝事業の収入は78百万円 ●「車内額面貸切広告」の開始 ●貸切バス事業の収入は新型コロナウイルス 感染症の影響により22百万円	24,563	20,392	4	P14
8	40704075	市パス営業所の管理委託事業	その他	限られた経営資源の適正配分による 運行の効率化及び市民サービスの向 上を図ります。	●上平間・井田営業所の管理委託を継続実施 ●営業所管理委託評価委員会を開催(年3回) ●令和4年度からの次期管理委託(R4~R8)に ついて、国から許可を受ける	2,320,659	2,322,833	3	P16
9	40704080	市バス地域貢献事業	その他	地域貢献に向けた取組を推進すると ともに、市バスのイメージアップに取り 組みます。	●脱炭素戦略「かわさきカーボンチャレンジ 2050」の取組を踏まえ、ハイブリッドバスを導入 (16両) ●ギャラリーバスを365日運行	3,841	3,696	3	P18
10	40704090	市バス経営計画推進事業	その他	局内の進捗管理会議等を活用し、経 営計画に基づく事業を効果的に推進 します。	●局内管理職による進捗管理会議の開催(年2回) ●市バス事業アドバイザリー・ボードを開催し、 経営戦略プログラムの取組に対し外部有識者 等の意見聴取 ●川崎市バス事業経営戦略プログラム(後期 計画)を策定	3,652	1,365	3	P20

## 主な事務事業の評価結果一覧の見方

令和3年度の主な事務事業の評価結果一覧は、各局が所管する事務事業のうち、「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を取りまとめ、個別に進捗状況をお示ししたものです。

一覧の見方は次のとおりです。

令和3年度の主な事務事業の評価結果一覧(総務企画局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス 分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事第 (千 予算額		事業の 達成度	参考资料 掲載頁	
					●新本庁舎超高層棟新築工事の推進		(JUZZ)			①「政策体系別計画に記載 のある事務事業」及び「施策
1	10101070	本庁告等建營事業	その他	本庁舎等について災害対策活動の 中枢拠点としての耐震性能を確保す るため、建替えの取組を進めます。	●新井介合優元様称楽工事の着子 ●第2庁舎解体設計の推進 (当初計画の令和元年度新本庁舎新築工事 着手に至らなかったため、全体事業計画に遅 れが生じ、完成見込みは当初計画と同じ年度 ではあるものの、令和4年度末となっていま す。)	6,263,976	6,040,238	4	P●●	を推進する経常的な事務事 業の中でも特に重要なものや 進捗に遅れのあるもの」を掲 載
2	40205010	地域情報化推進事業	その他	市民生活の更なる利便性の向上等を図るため、市内の公衆無線LAN環境の構築を進めるとともに、地域情報の <del>刻東がなまにを図ります。 サデックを市民サービスやビジネスにつまげるため、オープンデータの公開を進め、その効果的な利活用を推進します。</del>	●かわさきW-Fiの利用範囲の拡張(アクセスポイント数:目標2,400か所のところ実績1,785か所) ◆かわさきアブリの運用(アブリダウンロード数:389,707回) ●「イベントアブリ」のサービス提供(民間事業者等登録数:337団体) ●更なるオーブンデータの公開(公開データセット数:319件) ●川崎市LINE公式アカウントやAIチャットボットを活用した情報発信 ●簡易版電子申請サービスを活用した行政手続のオンライン化の推進	19,815	18,311	4	P●●	②市民サービス等の分類を記載 ※分類区分 ○施設の管理・運営 ○補助・助成金 ○イベント等
3	40205020	行政情報化推進事 業	その他	「情報化推進プラン」に基づく情報化 関連施策の進捗管理を進めるととも に、マイナンバー制度の効果的・効 率的な運用や、働き方・仕事の進め 方改革に基づいたICTの活用を図り ます。		164,429	143,440	3	₽●●	○表彰・顕彰・認定 ○参加・協働の場 ○公聴及び相談・苦情申し立 ての聴取等 ○許認可等 ○出版物等 ○その他
4	40205030	電子申請推進事業	その他	パソコンなどを利用してインターネット上から24時間申属することが可能な電子申請システムの安全で安定的な運用を行い、利便性の高い電子行政サービスを提供します。	●電子中請システムの安定的を運用及び利用者の利便性向上に向けた機能改善の実施 (電子申請システムの利用件数:目標 172,000件、実績437,158件) ●次期電子申請システムの導入に向けた検 計●IDC(インターネットデータセンター)の適切 な運用	326,002	323,989	2	P●●	③事務事業の概要を記載
					「シティプロモーション戦略プラン」に基づく下					④令和3年度に実施した主な
5	40901010	シティブロモーション 推進事業	その他	本市の多様な魅力をさまざまなメ ディアやブランドメッセージを効果的 に活用し、市内外や海外に情報発信 するとともに、民間活力を活かしたり、 域資源の発掘や新たな魅力づくり 適携等により、川崎の魅力をより高 め、市民のシビックブライドを醸成し ます。	り発信  Twitterや動画等を活用しず情報発信  新型コロナウイルス関連情報発信(動画特設ページ、子どもたちへのメッセージ等)  ブランドメッセージポスターの制作及び市	32,505	23,514	4	₽●●	取組の実績を定量的な数字 を含めて記載 ⑤令和3年度の予算額及び 決算額(見込)を記載
					内全域への展開 ●都市ブランド推進事業の実施支援		/			
6	40901020	国際交流推進事業	イベント 等	海外からの視察受入や国際交流協会との連携により、行政だけでなく市民による国際交流を推進します。	●瀋陽市との姉妹都市提携40周年を記念した市長親書の交換、両市の高校生によるオンライン青少年交流等を実施 ・ウーロンゴン市に対し、川崎ジュニア文化 貴大貴受賞者等によるビデオメッセージを作 製し、送付するなどの交流を実施	37,229	23,532	3	<b>7</b> ••	● 事務事業の達成度を記載 ※達成状況区分 1.目標を大きく上回って達成
7	50101060	地方分権改革推進事業	その他	取組を推進するため、国に対して事務・権限の見直し等に関する提案を 行います。また、県・市間の事務・権	●他の指定都市等と共同で提案を行うなど、 地方自治体が協調した取組の推進 ●「新たな地方分権改革の推進に関する方 封」の改訂 ●国等に指定都市市長会や九都県市と連携 し要望活動を実施	724	737	3	₽●●	2. 目標を上回って達成 3. 目標をほぼ達成 4. 目標を下回った 5. 目標を大きく下回った
8	50102010	広聴等事務	び相談・ 苦情申 し立ての	車座集会での市長と市民との直接 対話のほか、手紙、FAX、メールなど の身近な手段により、市政に対する 声を広く収集します。 また、市政に対する市民の意識を調 査するため、市民アンケートを実施 します。	●車座集会の実施(実績: 年2回/目標: 年8回) ●市長への手紙による市民の声の収集(実績: 年4,059件/目標: 1,200件) ●市民アンケートの実施(実績: 年2回/目標: 年2回) ●広聴等業務に係るスキルアップ研修の実施(効果を感じた受講者の割合 実績: 86%/月間標: 80%)	8,309	10,868	4	₽●	■⑦参考資料における当該事 務事業の評価シートの掲載 ページを記載